

画工作科の授業 モデルプラン




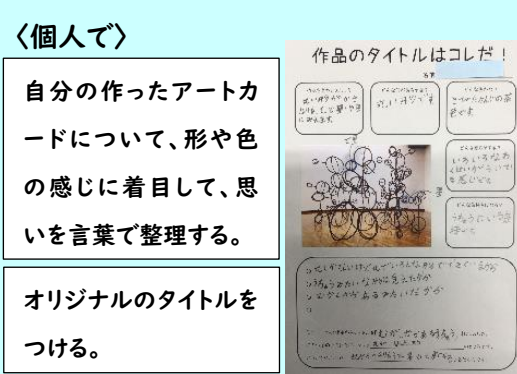

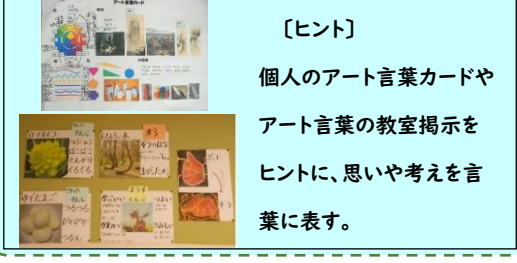


〈鑑賞 03〉

アートカードの活用(美術館との連携) [3年生] 授業者 真亀小学校 松浦 菜都香

題 材 名: にこにこアートカード

鑑賞の対象: 広島市現代美術館 展示作品

本時のねらい: 自分や友達が作ったアートカードを見合うを通して、よさや面白さ、感じ方の違いを見付けることができる。

出会い (題材の導入)	展開		まとめ・振り返り
<p>○ アートカードの撮影 (広島市現代美術館)</p>  <p>美術館で鑑賞活動を行い、お気に入りの作品について、好みの構図で写真撮影を行う。</p> <p>※ <u>事前に美術館に相談、打合せ済み。</u></p>	 <p>にこにこアートカードを見合って、いいな!面白いな!なるほど!を見つけよう。</p>		<p>まとめ・振り返り</p> <p>○感じ方・見方・捉え方の違いを共有することで、自分の見方や感じ方が広がることに気付く。</p>
	<p>〈個人で〉</p> <p>自分の作ったアートカードについて、形や色の感じに着目して、思いを言葉で整理する。</p> <p>オリジナルのタイトルをつける。</p> 	<p>〈グループで〉</p> <p>友達が考えた題名から、友達のお気に入りポイントを探す。</p> 	<p>ふりかえりの視点の共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なるほどと思った友達の考え ・今日の新しい発見 ・いいな・面白いなと思ったこと
	<p>[ヒント]</p> <p>個人のアート言葉カードやアート言葉の教室掲示をヒントに、思いや考えを言葉に表す。</p> 	<p>〈全体で〉</p> <p>友達の作品で面白い・なるほどと思った作品と理由を紹介する。</p> 	<p>プラスα</p> <p>○真亀の街にアート発見町の中で「好き・いいな」と思うところを写真に撮って、アートカードを作り、鑑賞を行う。</p>  <p>むかし小人がいたよう</p>